

## 令和5年度 算数科 年間指導計画 第1学年

東広島市立高屋西小学校

学期	月	単元名	時数	単元の目標	他教科等との関連
前期	4	○くらべたことがあるかな、おおいのはどちらかな	1	幼児期に育った数や量への関心・感覚を想起して、算数の学習への期待を持つ。	
		1. なかまづくりとかず	15	10までの数について、個数の比べ方や数の読み方、書き方、数の構成などを理解し、数のまとまりに着目して数の大きさの比べ方や数え方を考える力及び数の構成に着目して数を多面的に捉える力を養うとともに、数に親しみ、数で表すこと及び比べることのよさや楽しさを感じながら学ぶ態度を養う。	
	5	2. なんばんめ	3	数を用いた順序の表し方を理解し、基点に着目して順序を考える力を養うとともに、数を用いて順序を表すことのよさを感じ、日常生活に活用しようとする態度を養う。	
		○どのようにかわるかな	1	数の構成について、数の関数的な見方に気づき、数の変わり方を説明することができる。	
		○しあげよう	1	10までの数について数を多様にみてきたことをふりかえり、理解を確実にする。	
		○かずをさがそう	1	身のまわりから、10までのものの数を探すことを通して、数の理解を深める。	
	6	3. あわせていくつ ふえるといくつ	9	加法の意味と和が10以内の加法計算の仕方を理解し、数量の関係に着目して加法の意味や加法計算の仕方を考える力を養うとともに、加法の意味や加法計算の仕方を操作や式に表して考えた過程を振り返り、そのよさを感じ、日常生活に活用しようとする態度を養う。	
		○おぼえているかな?	1	既習内容の理解を確認する。	
	7	4. のこりはいくつ ちがいはいくつ	10	減法の意味と被減数が10以内の減法計算の仕方を理解し、数量の関係に着目して減法の意味や減法計算の仕方を考える力を養うとともに、減法の意味や減法計算の仕方を操作や式に表して考えた過程を振り返り、そのよさを感じ、日常生活に活用しようとする態度を養う。	
		5. どちらがながい	5	長さの比較などの活動を通して、長さや測定についての基礎的な意味を理解し、身の回りにあるものの長さについて任意単位などにより比較する力を養うとともに、長さについての感覚を豊かにし、日常生活に活用しようとする態度を養う。	
	8・9	6. わかりやすく せいりしよう	2	ものの個数について簡単な絵や図に表す方法を理解し、データの個数を簡単な絵や図に表し、それらの特徴を読み取る力を養うとともに、簡単な絵や図を用いてデータの個数を表したり、捉えたりしたことを振り返り、日常生活に活用しようとする態度を養う。	
		○おぼえているかな?	1	既習内容の理解を確認する。	
		7. 10より おおいき かず	9	40までの数について、個数の数え方や数の読み方、書き方、数の構成などを理解し、10をひとまとまりにして数の数え方などを考える力及び数の構成に着目して数の計算の仕方を考える力を養うとともに、数で表すことのよさを感じ、日常生活に活用しようとする態度を養う。	
		8. なんじ なんじはん	2	何時、何時半の時刻の読み方を理解し、時計の短針と長針の関係を基に時刻の読み方や表し方を考える力を養うとともに、それらを日常生活に活用しようとする態度を養う。	
		○おぼえているかな?	1	既習内容の理解を確認する。	
	9. 3つのかずの けいさん	4	3つの数の加減計算の仕方を理解し、3つの数の加減計算の仕方を操作や式を用いて考える力を養うとともに、3つの数の加減計算の式の表し方や計算の仕方を考えた過程を振り返り、そのよさを感じ、日常生活に活用しようとする態度を養う。		
	10	10. どちらが おおい	4	体積の比較などの活動を通して、体積とその測定についての基礎的な意味を理解し、身の回りにあるもの体積について任意単位などにより比較する力を養うとともに、体積についての感覚を豊かにし、日常生活に活用しようとする態度を養う。	
		○おぼえているかな?	1	既習内容の理解を確認する。	

## 令和5年度 算数科 年間指導計画 第1学年

東広島市立高屋西小学校

学期	月	単元名	時数	単元の目標	他教科等との関連
後期	10	11. たしざん	11	1位数どうしの繰り上がりのある加法計算の仕方を理解し、計算の仕方を操作や図を用いて考える力を養うとともに、計算の仕方を操作や図を用いて考えた過程を振り返り、そのよさを感じ、今後の学習や日常生活に活用しようとする態度を養う。	
		〇おぼえているかな?	1	既習内容の理解を確認する。	
	11	12. かたちあそび	4	身の回りにあるものの形について、基本的な立体図形の特徴や機能を捉え、立体図形についての理解の基礎となる感覚を豊かにしながら、立体図形の形に着目して特徴や機能を捉えたり、構成や分解を考えたりする力を養うとともに、それらを日常生活に活用しようとする態度を養う。	
		13. ひきざん	11	11～18から1位数をひく繰り下がりのある減法計算の仕方を理解し、計算の仕方を操作や図を用いて考える力を養うとともに、計算の仕方を操作や図を用いて考えた過程を振り返り、そのよさを感じ、今後の学習や日常生活に活用しようとする態度を養う。	
	12	〇どんな けいざんになるのかな?	2	加法や減法を適用して問題を解決することを通して、演算を決定する能力を伸ばす。	
		〇けいざんぴらみっど	2	既習事項を総合的に適用して問題を解決することを通して、既習内容の理解を確認する。	
		〇おぼえているかな?	1	既習内容の理解を確認する。	
	1	14. おおきいかず	15	2位数や簡単な3位数について、個数の数え方や数の読み方、書き方、数の構成などを理解し、10を単位として数を捉える力及び数の構成に着目して数の計算の仕方を考える力を養うとともに、数で表すことのよさを感じ、日常生活に活用しようとする態度を養う。	
		15. どちらがひろい	1	面積の比較などの活動を通して、面積とその測定についての基礎的な意味を理解し、身の回りにあるもの面積について任意単位などにより比較する力を養うとともに、面積についての感覚を豊かにし、日常生活に活用しようとする態度を養う。	
	2	16. なんじなんびん	2	何時何分の時刻の読み方を理解し、時計の短針と長針の関係を基に時刻の読み方や表し方を考える力を養うとともに、それらを日常生活に活用しようとする態度を養う。	
		〇ピルをつくろう	1	数の乗法・除法的構成を理解する。	
		17. たしざんとひきざん	6	順序数や異種の数量を含む加減の場面、求大や求小の場面についても加減計算が適用できることを理解し、数量の関係を図に表し計算の意味を考える力を養うとともに、加減の意味を図に表して考えた過程を振り返り、そのよさを感じ、今後の学習に活用しようとする態度を養う。	
	3	18. かたちづくり	5	身の回りにあるものの形について、基本的な平面図形の特徴を捉え、平面図形についての理解の基礎となる感覚を豊かにしながら、平面図形の形に着目して特徴を捉えたり、構成や分解を考えたりする力を養うとともに、それらを日常生活に活用しようとする態度を養う。	
		1ねんのいしくしゅう	3	既習内容の理解を確認する。	
	年間授業時数			136	